



平成 22 年 1 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社エスケイジャパン  
代 表 者 名 代表取締役社長 久保 敏志  
コード番号 7608 (東証・大証 第一部)  
問 合 せ 先 取締役管理部長 川上 優  
TEL 06-6765-0670  
U R L <http://www.sk-japan.co.jp>

平成 22 年 2 月期 (第 21 期) 通期業績予想・配当予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 10 月 2 日に公表いたしました平成 22 年 2 月期 (平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日) の通期業績予想および平成 21 年 4 月 15 日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、特別損失の計上を見込んでおりますので、併せてお知らせいたします。

記

## 1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 2 月期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	9,000	180	200	340	41.33
今回修正予想 (B)	9,280	422	454	360	43.77
増減額 (B - A)	280	242	254	20	—
増減率 (%)	3.1	134.4	127.0	5.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 2 月期)	9,264	△437	△476	△789	△95.93

(2) 平成 22 年 2 月期個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,900	140	190	280	34.04
今回修正予想 (B)	5,900	340	400	290	35.25
増減額 (B - A)	0	200	210	10	—
増減率 (%)	0.0	142.9	110.5	3.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 2 月期)	5,219	△233	△248	△494	△60.07

### (3) 修正の理由

(連結)

当第3四半期連結累計期間の営業状況につきましては、卸売事業が好調に推移し、特にアミューズメント業界向け販売部門においては、引き続きメーカー系オペレーターや路面店等の多店舗展開しているオペレーターへの商品企画段階からの提案営業を強化した結果、これらの取引先への売上高が増加し、また商品別では「まるねこくらぶ」をはじめとする自社企画商品や、他の有名キャラクター商品がヒットし売上高の増加と利益率の向上につながりました。また、グループ全体で取り組んだ諸経費の削減や在庫の圧縮を中心とした経営効率の改善が利益面に貢献しました。以上の要因により、通期連結累計期間業績予想数値を修正いたします。

(個別)

個別の業績予想数値の修正につきましても、連結と同様の理由であり、通期個別業績予想数値を修正しております。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 平成22年2月期配当予想数値の修正

	第2四半期	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成21年4月15日発表)	—	6円 〔普通配当6円〕 —	12円 〔普通配当12円〕 —
今 回 修 正 予 想	—	8円 〔普通配当6円〕 〔記念配当2円〕	14円 〔普通配当12円〕 〔記念配当2円〕
当 期 実 績	6円 〔普通配当6円〕 —	—	—
前 期 実 績 (平成21年2月期)	6円 〔普通配当6円〕 —	3円 〔普通配当3円〕 —	9円 〔普通配当9円〕 —

### (2) 配当予想修正の理由

当社は、平成21年12月1日をもって創立20周年を迎えることができました。

これもひとえに株主のみなさまをはじめ、みなさま方の温かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

つきましては、創立20周年を記念し株主のみなさまに感謝の意を表するため、また、平成22年2月期(第21期)の業績が当初の計画を上回ることが予想されるため、本日開催の取締役会にて平成22年2月期(第21期)の期末配当として1株あたり6円の普通配当に加え、1株あたり2円の記念配当を実施することを、平成22年5月開催予定の弊社第21期定時株主総会に付議することを決議いたしました。

当社は、企画開発力、コスト競争力の強化を図るための内部留保の充実を図りつつも、株主のみなさまへの利益還元は、短期的な業績変動に影響されることなく安定的かつ継続して実施してまいりたいと考えております。今後ともご支援賜りますようお願いいたします。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な数値に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なることがあります。

### 3. 特別損失の計上

#### (1) 特別損失の内容

当社の役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末連結会計期間末要支給額を計上する見込みであります。

#### (2) 業績に与える影響

平成 22 年 2 月期末において、役員退職慰労金の引当計上の繰入額として 108 百万円を特別損失として計上する見込みであります。なお、上記の修正予想には、本件による影響を含めております。

以上